

# イベントレポート

## 第1回 IPA 圧入工学セミナー

更新日 2010.3.24



開催日時： 2010年3月17日(水)16:00-17:45  
場 所： 東京都港区  
会 場： IPC(国際圧入センター)会議室  
主 催： IPA研究委員会  
プログラム： 講演1「最新の基礎に関する4つの話題」  
講師 東京工業大学 教授 日下部 治  
講演2「PPT研究開発の最新情報」  
講師 株式会社技研製作所 実証科学部  
主任 石原 行博  
参加者数： 57名

3月17日、IPC(国際圧入センター)にて、第1回圧入工学セミナーを開催しました。本セミナーは、会員の皆様に圧入工学への理解を深めていただくため、関連する各分野の基礎的な内容から最新の研究動向まで、専門家に御講義いただく幅広いテーマの講習会です。

初開催となる今回の講師は、第1回IPA研究助成賞受賞者で当学会理事、地盤工学分野の第一人者として世界的に活躍されている、東京工業大学教授の日下部治氏と、第2回IPA国際ワークショップでプレゼンテーションをくださった株式会社技研製作所実証科学部の石原行博氏のお二人にお願いしました。

日下部教授は、地盤工学の最新研究動向について4つの話題をとりあげられました。中でも、地中熱を利用するエネルギー杭、シートパイル(矢板)を基礎の周辺に近接して打つと沈下量が小さくなるシートパイル基礎等の話題が印象的でした。

また石原氏は、「PPT研究開発の最新情報」というテーマで、圧入施工データを用いて施工の効率化を図ったり地盤情報を把握したりするというPPT(杭貫入試験)の考え方や、データの分析結果について詳しく説明されました。

今回は、総勢57名の参加となり当初の募集定員を大幅に上回る盛況ぶりでした。参加者からは「日下部講師の講演は大変わかりやすかった。初めて知ったことが多く非常に勉強になった。ぜひまたお話を伺いたい」、「石原講師の解説で、「PPT」がどういうものか理解できた。地下の可視化は進んでいる。」といった声が多く聞かれ、大好評を博しました。また、会場となったIPCは今年1月にオープンした施設で、会員の皆様への良いお披露目の機会ともなりました。

なお、次回は7月を予定しております。  
詳細が決まりましたら、本サイトにてお知らせいたします。



「最新の基礎に関する4つの話題」  
日下部 治 講師



「PPT研究開発の最新情報」  
石原 行博 講師